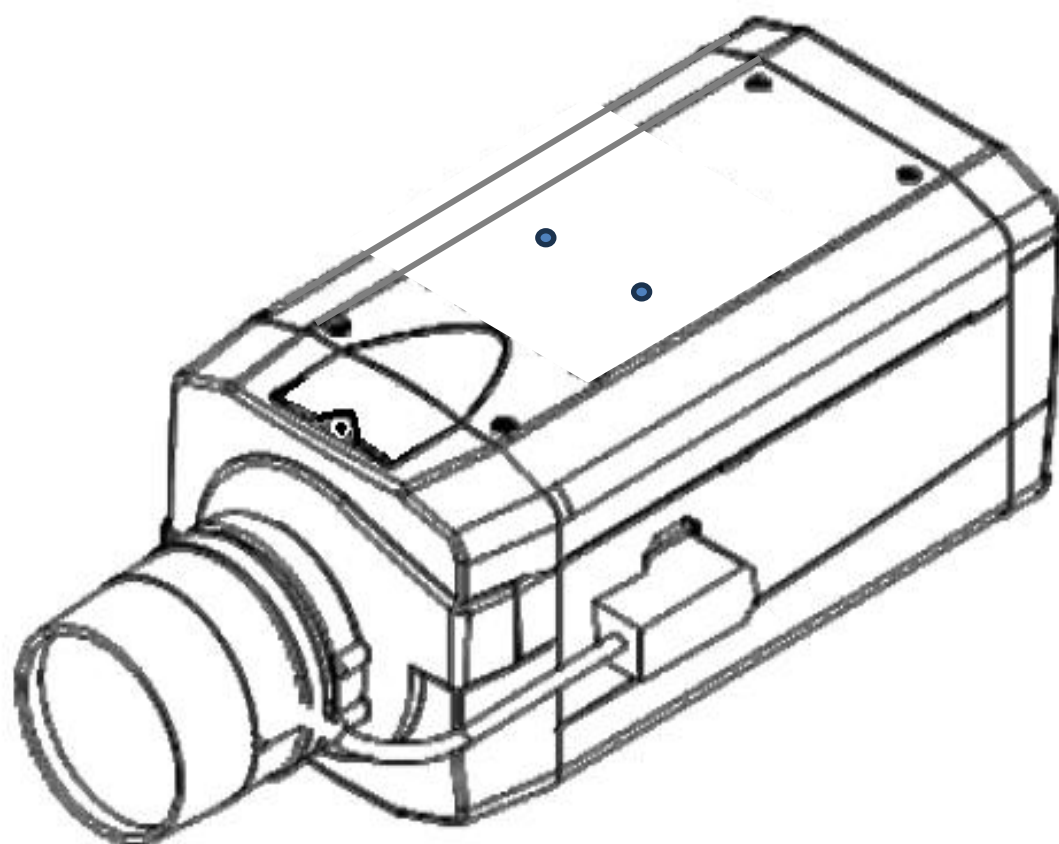


取扱説明書

HD-TVI 5M/4Mボックス型カメラ

SCB-T1450



このたびは、HD-TVIカラーカメラをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。
保証書には必ず必要事項を記入してください。

免責について

本製品は、映像監視を目的とするものであり、発生した事故・損害等を補償するものではありません。
お客様による商品の分解、修理または改造を行われた場合もしくは、保証書に記載される保証対象外となる条件に適合する場合は、保証期間内であっても有償修理の対象になる場合があります。

個人情報の保護について

本製品にて撮影された個人を判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。
映像情報については、適正にお取り扱いください。

安全上のご注意

ご使用の前にこの欄を必ずお読みになり、正しくお使いください。
この欄の注意事項は、ご使用になる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

	警告	この表示の注意事項を守らないと、火災、感電などにより、死亡または重傷などを負う危険性が想定される内容です。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が損害を追う可能性が想定される内容および、物的損害の発生が予想される内容を示しています。

絵表示の例

			してはいけない「禁止」内容です。
			必ず実行していただく「強制」内容です。

	警告	
工事は販売店に依頼する		
工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物破損の原因となります。		強制
必ず販売店に依頼してください。		
内部に水や異物を入れない		
水や異物が入ると火災、感電、故障の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り販売店にご相談ください。		禁止
分解や改造をしない		
火災や感電の原因となります。		分解禁止
内部の点検は、販売店にご依頼ください。		
雷がなりだしたら本体、ケーブル、電源プラグなどには触れない。		
感電の原因となります。		接触禁止
異常があるときは、すぐに使用をやめる		
煙が出ている、変なにおいがする、落としたりケースを破損した、接続ケーブルが傷んだ、画面が映らないなどの場合は、すぐに使用をやめ、販売店にご連絡ください。		

振動のないところに設置する

取付ねじやボルトがゆるみ、落下などの事故の原因になります。



強制

設置場所の強度を確認する

取付金具を含む質量に十分耐えられる強度のあるところに設置してください。
十分な強度がないと、落下などの事故の原因となります。



強制

塩害や腐食性ガスの発生するところに設置しない

取付部が腐食して、落下などの事故の原因となります。



強制



注意

配線は電源を切ってから行う

感電の原因となります。また、ショートや誤配線により火災の原因となります。



強制

ぶら下がらない、足場代わりにしない

落ちたりしてけがの原因となります。



禁止

定期的な点検をする

取付部の劣化などにより、落下などの事故の原因となります。
定期点検は、販売店にご依頼ください。



強制

使用上のご注

意

長時間ご使用いただくために

周囲温度-10～+50℃（推奨温度40℃以下）、湿度80%以下（結露なきこと）の場所でお使いください。

清掃は、乾いた柔らかい布で拭いてください。

※シンナー・ベンジン・化学雑巾などは使用しないでください。変形・変色などの原因になります。

強い光にカメラを向けないでください。

画面にスミア・ハレーションなどを生じさせることがあります。またCCDを劣化させ、撮影画像が変色することがあります。

レンズの清掃

レンズクリーニングペーパー・レンズクリーニング液などを使用してください。

設置上のご注

意

十分な強度のある場所に取り付けてください。

落下、破損の原因となることがあります。強度が不十分な場所に取り付ける場合、十分な補強を施してください。

ネジやボルトはしっかり締め付けてください。

傾きや落下の原因となることがあります。

動体検出機能について

本機に搭載されている動体検出機能は、一般に設定エリア内の輝度変化を感知して検出する機能です。以下のような場合、感知しにくい、感知しない、誤動作などが発生する場合があります。

- 低照度環境での撮影
- 被写体の動きが遅い
- 車のヘッドライトなど、外光が入る可能性のある環境
- 蛍光灯など、照明のチラつきがある環境
- 樹木など風で動きが発生する可能性のある環境

動体検出機能を使用する場合は、十分な運用テストを行いながら設定してください。誤動作が問題となる場合は、外部センサーのご使用をお勧めします。

目次

個人情報の保護について.....	2
安全上のご注意	2
使用上のご注意	4
設置上のご注意	4
目次.....	5
1. 製品特長	6
2. 同梱品の確認	7
3. 各部の名称	8
4. 設置方法	9
4-1. 配線	9
1) 電源重畳の場合（専用駆動ユニットからカメラに電源供給する場合）	9
2) 電源別送の場合（電源アダプターからカメラに電源供給する場合）	9
4-2. 設置	10
4-3. 出力信号切替.....	12
5. OSD メニュー	13
5-1. OSD メニューの起動/ボタン操作.....	13
5-2. OSD メニュー一覧	14
5-3. OSD メニュー項目と初期値一覧	15
5-4. OSD メニュー設定	17
①フォーカス検出	17
②レンズ.....	17
③露光	18
④HDR/逆光補正.....	19
⑤ホワイトバランス.....	21
⑥DNR	22
⑦デイ/ナイト.....	23
⑧イメージ	24
⑨効果	25
⑩システム	27
⑪終了	28
6. 故障かな?	29
7. 仕様/外形寸法図	30

1. 製品特長

■約500万画素の高画質1/2.8型 Sony STARVIS Sensorを搭載

HD-TVI方式・2560×1944(4:3)、2560(水平)×1440(垂直) 16:9の映像を実現。

※対応レコーダーのみ

■HD-TVI の他、AHD、NTSC 方式に切り替え対応

※既設のSDアナログ(NTSC)のレコーダ、分割器等と組み合わせて使用される場合は、

NTSC (CVBS) に設定してご使用ください。

■電源重畳／別送式、いずれのシステムにも対応 ※同時併用はできません。

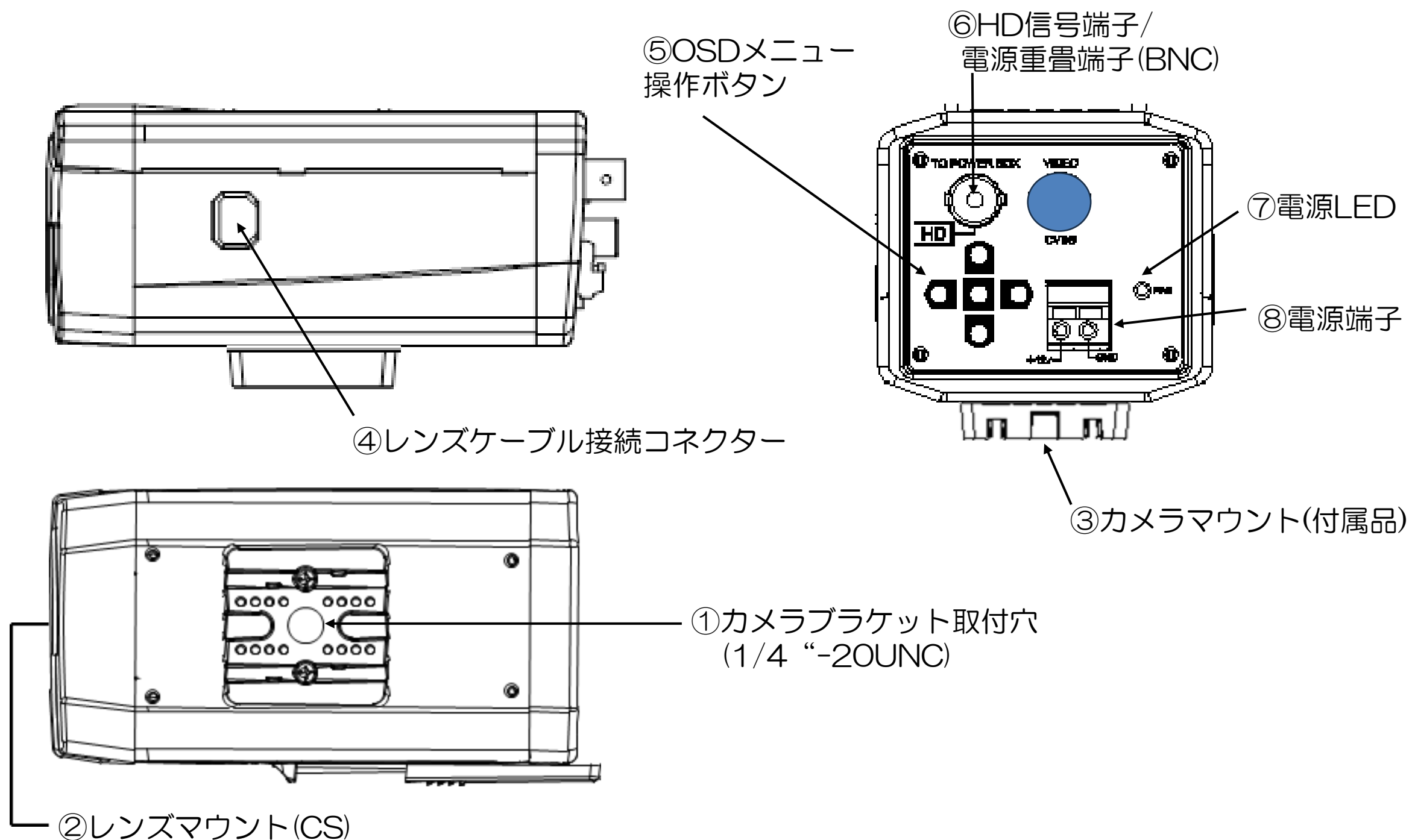
電源重畳式は同軸ケーブル一本で映像出力・電源供給が行えます。

2. 同梱品の確認

カメラ本体に加え、以下の同梱品が入っていることをご確認ください。

クイックインストラクションガイド（1部）	
安全上のご注意（1部）	
保証書（1部）	
六角棒レンチ(1個)	

3. 各部の名称



①カメラブラケット取付穴 (1/4" -20UNC)	カメラ用ブラケットの取付けに使用します。
②レンズマウント (CS)	CSマウントのレンズを取り付けます。
③カメラマウント (付属品)	付属のカメラマウントを取り付けます。(取付済)
④レンズケーブル接続コネクタ	DCオートアイリスレンズを使用する場合、 レンズのDCオートアイリスケーブルを取り付けます。
⑤OSDメニュー操作ボタン	OSDメニューの設定に使用します。
⑥HD信号端子/ 電源重畳端子 (BNC) 表示: TO POWER BOX(上部) HD(下部)	映像信号を出力します。 カメラ駆動ユニットで電源重畳したBNCコネクタの同軸 ケーブルを接続します。 OSD設定変更により、 HD-TVI/AHD/CVBSの切り替え出力可能です。
⑦電源LED 表示: POW	カメラに電源が供給されているときに緑点灯します。
⑧電源端子	電源別送の場合、DC12Vを接続します。 ★接続前にアダプターの端子極性をよく確認してください。 【使用上のご注意】 電源重畳とは併用しないで下さい。故障の原因となります。

4. 設置方法

4-1. 配線

1) 電源重畳の場合（専用駆動ユニットからカメラに電源供給する場合）

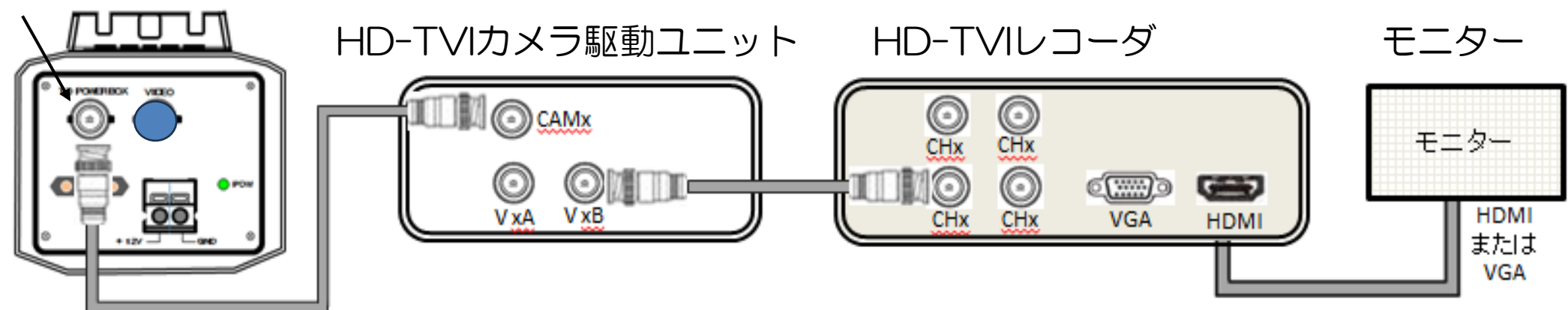
TO POWER BOXと表記された[HD映像端子/電源重畳端子(BNC)]に同軸ケーブルを接続し、もう一方の先を専用のカメラ駆動ユニットに接続します。[電源端子]は使用しません。

レコーダとカメラ駆動ユニットを接続してください。

レコーダとモニターはHDMIやVGAケーブルで接続してください。

（※対応カメラ駆動ユニット及びレコーダ 例： SPU-T43, STR-2504他）

TO POWER BOX (HD)



【使用上のご注意】

- カメラ駆動ユニットの端子表示をよく確認してから同軸ケーブルを接続してください。カメラへ接続する同軸ケーブルを誤って、レコーダにつなぎますとレコーダ故障の原因となります。
- 電源重畳と電源別送とは併用しないでください。故障の原因となります。

2) 電源別送の場合（電源アダプターからカメラに電源供給する場合）

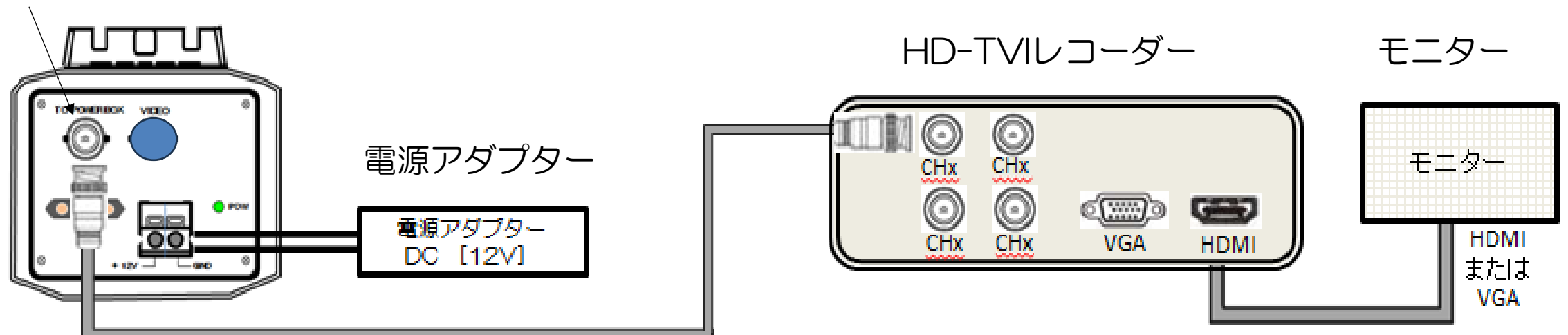
★ [電源端子]への接続前に 電源アダプター側極性(+12V), (GND) をよく確認してください。

（※推奨カメラ電源アダプター 例：SPA-100）

TO POWER BOXと表記された[HD映像端子/電源重畳端子(BNC)]に同軸ケーブルを接続します。同軸ケーブルのもう一方は、レコーダ等に接続して下さい。

レコーダとモニターはHDMIやVGAケーブルで接続してください。

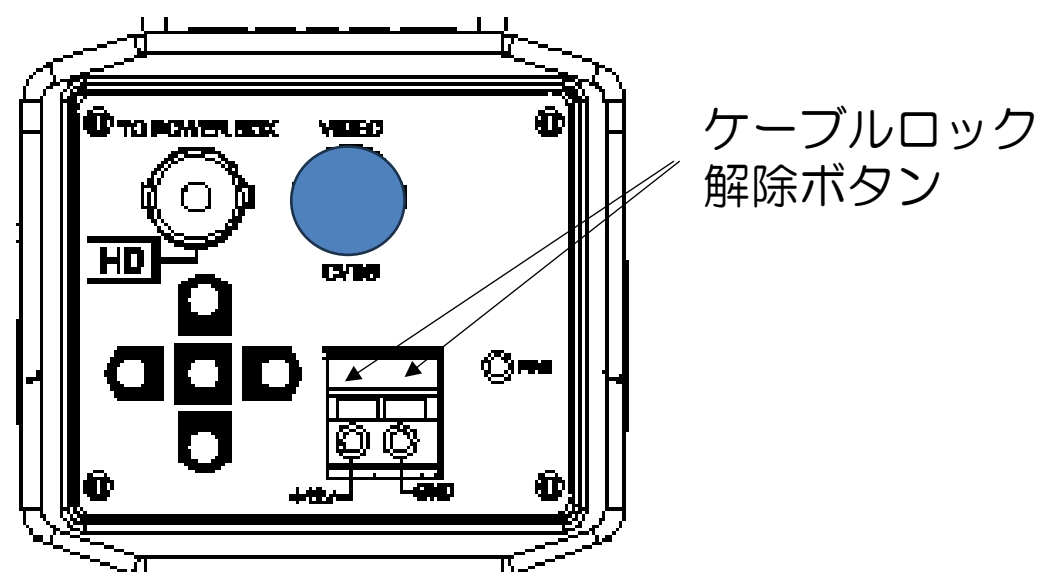
TO POWER BOX (HD)

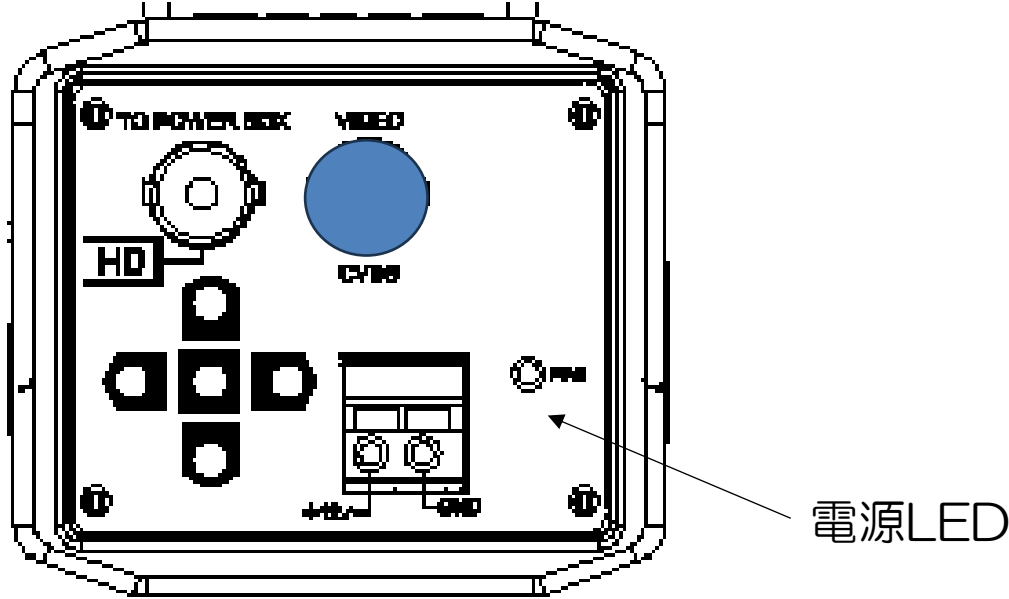


【使用上のご注意】

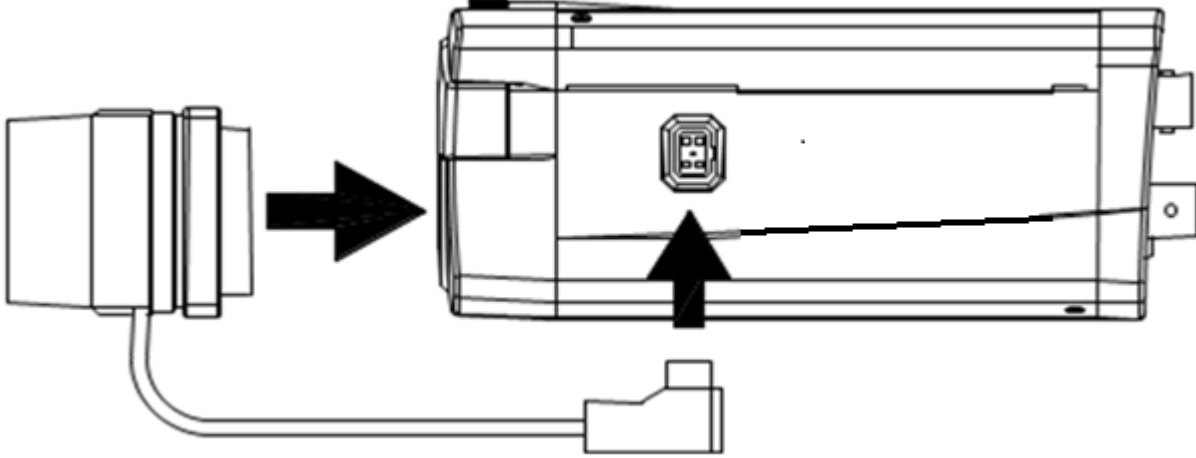
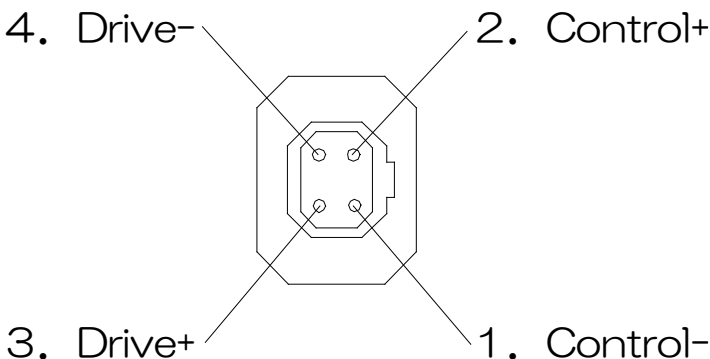
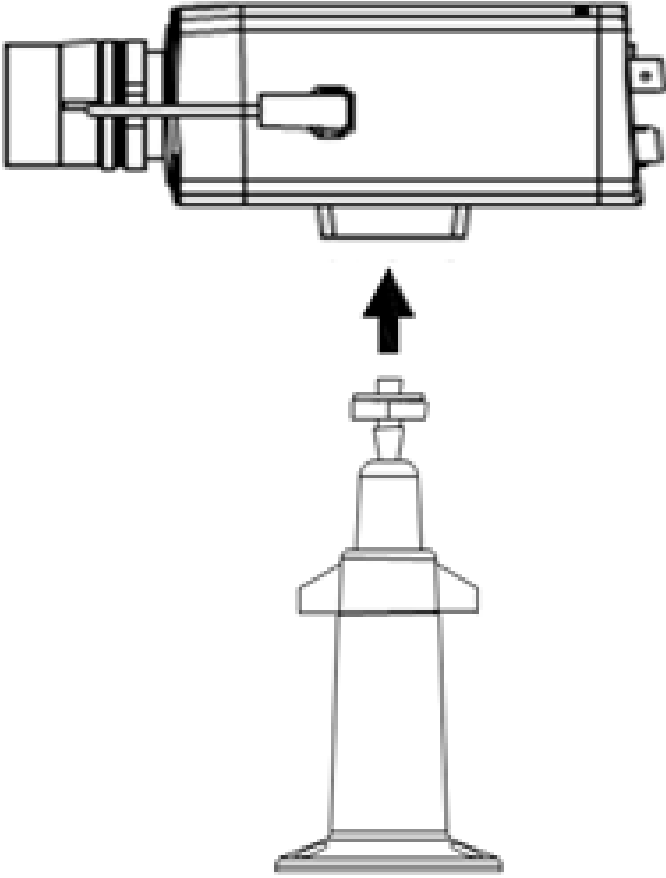
- 電源重畳と電源別送とは併用しないでください。故障の原因となります。
- 電源端子への接続極性(+12V), (GND)を誤りますとカメラ故障の原因となります。

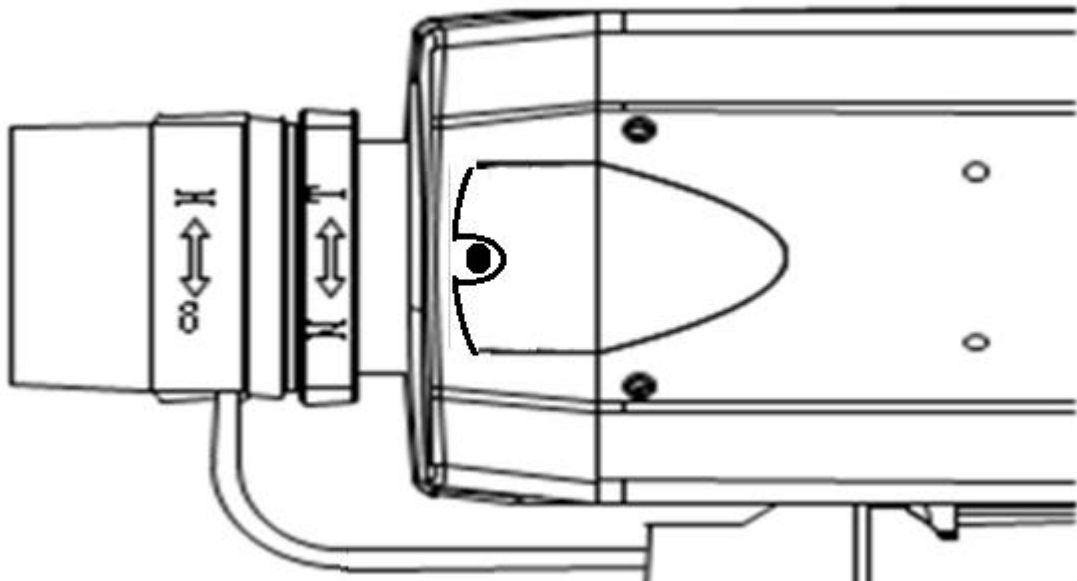
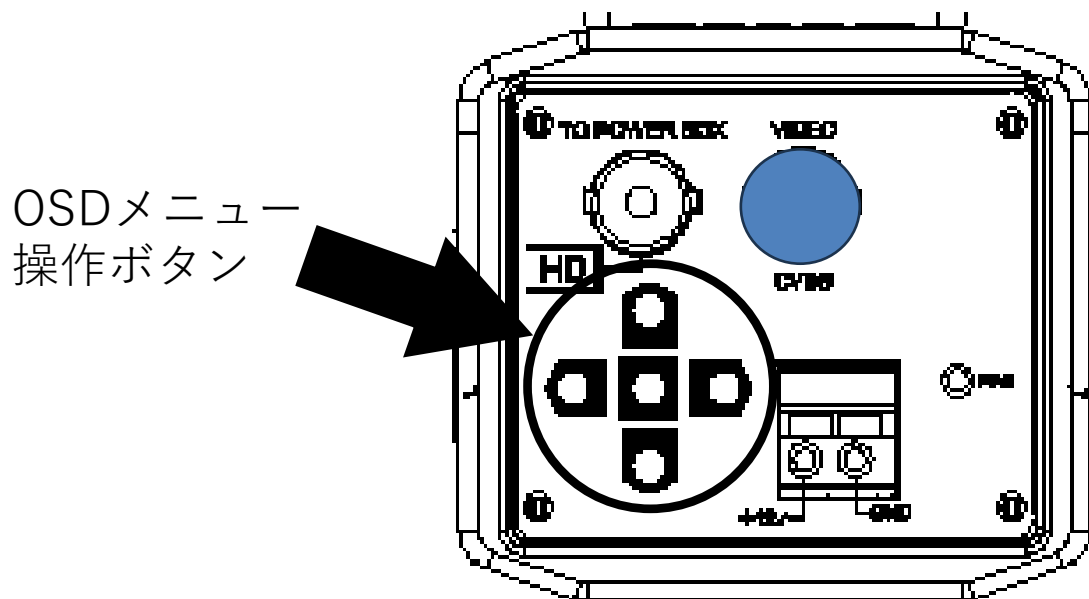
- 2Pプッシュターミナルブロックの上部のケーブルロック解除ボタンを押しながらDC12Vの電源ケーブルを差し込みます。線は端子の奥まで、しっかり差し込んで、ボタンを離し、線が抜けないことを確認してください。
[電源端子]には極性があります。カメラ背面の“+12V”、“GND”の表記に従って接続してください。



2 カメラに電源が供給されると、 電源が供給されている事を示す[LED] “POW” が緑色に点灯します。	
--	---

4-2. 設置

1 カメラ本体にレンズ（別売）を取付けます。 [レンズマウント（CS）]にレンズをねじ込みます。 レンズがDCオートアイリスの場合、カメラの[レンズケーブル接続コネクタ]にDCオートアイリスカールを差し込みます。 DCオートアイリスのコネクタのピン配置は右図の通りです。 【参考】 ・レンズの取扱説明書も参照してください。 ・Cマウントレンズをご使用の場合、別途ご相談ください。	 【使用上の注意】 Videoオートアイリスレンズには対応しておりませんので、接続しないでください。 オートアイリスコネクタのピン位置 
2 カメラブラケット（別売）に取付けます。 カメラ本体上面・底面にそれぞれある[カメラブラケット取付穴（1/4” -20UNC）]を使用して固定してください。 【参考】 ・カメラブラケットの取扱説明書も参照してください。	

3	レンズの画角・ピントを調整します。 【参考】 ・レンズの取扱説明書を参照してください。	
4	OSDメニューから必要なカメラ設定を行います。 （参照：13ページ「OSDメニュー」） 【参考】 ・基本的には初期設定で撮影可能です。 OSDメニューによる設定は必要に応じて行ってください。	

【参考】

・ピントの調整は周囲が暗いときに行うことをお勧めします。周囲が暗いとき、ピントが合っているように見える範囲が狭くなるので、より正確にピントを合わせることができます。周囲が明るいときにピント調整を行う場合、市販のNDフィルターをレンズ前面にかざして調整することで、同様の効果を得ることができます。

ND（Neutral Density）フィルターは、可視光の波長に依存性がなく光量を減します。

4－3. 出力信号切替

OSDメニュー内の ⑩システムの“ビデオモード“から行ってください。

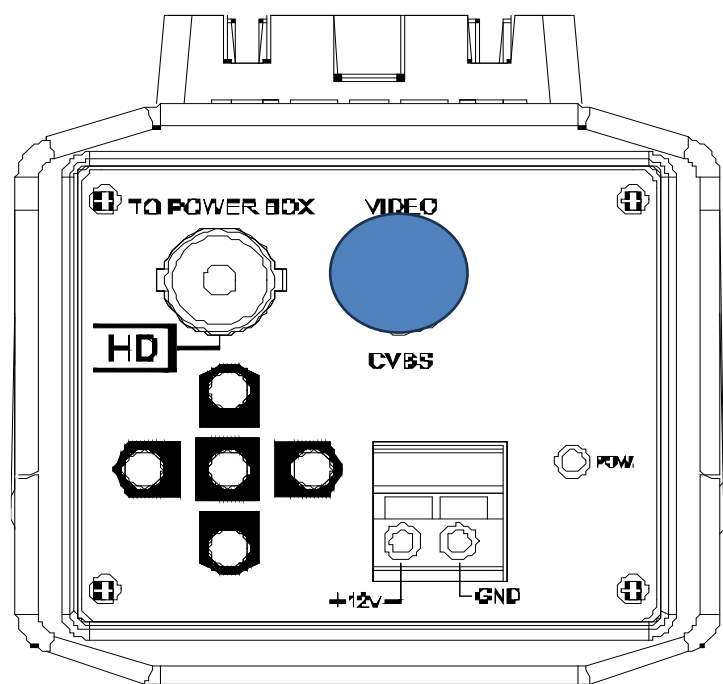
5. OSDメニュー

5-1. OSDメニューの起動/ボタン操作

OSDメニューは本体にある[OSDメニュー操作ボタン]の[ENTER]ボタンをダブルクリック（2回連続押し）すると表示されます。

OSDメニューには、現在の設定状態が表示されます。

[OSDメニュー操作ボタン]の機能は以下の通りです。



	ENTER	• OSDメニューの呼び出し • OSDメニューの決定
	UP	• OSDメニューカーソルの上への移動
	DOWN	• OSDメニューカーソルの下への移動
	RIGHT	• 選択メニュー項目のモード切替え • 設定値の増加
	LEFT	• 選択メニュー項目のモード切替え • 設定値の減少

【ご注意】

- OSDメニュー画面 での設定変更後、[OSDメニュー操作ボタン]で ” 終了↵” に合わせ、[ENTER]ボタンで終了してください。「データ保存中」のメッセージが表示されます。
※この操作をしないと設定変更の内容は保存されません。
- 約90秒間、無操作が続くとOSDメニュー表示はタイムアウトします。

5－2. OSDメニュー一覧

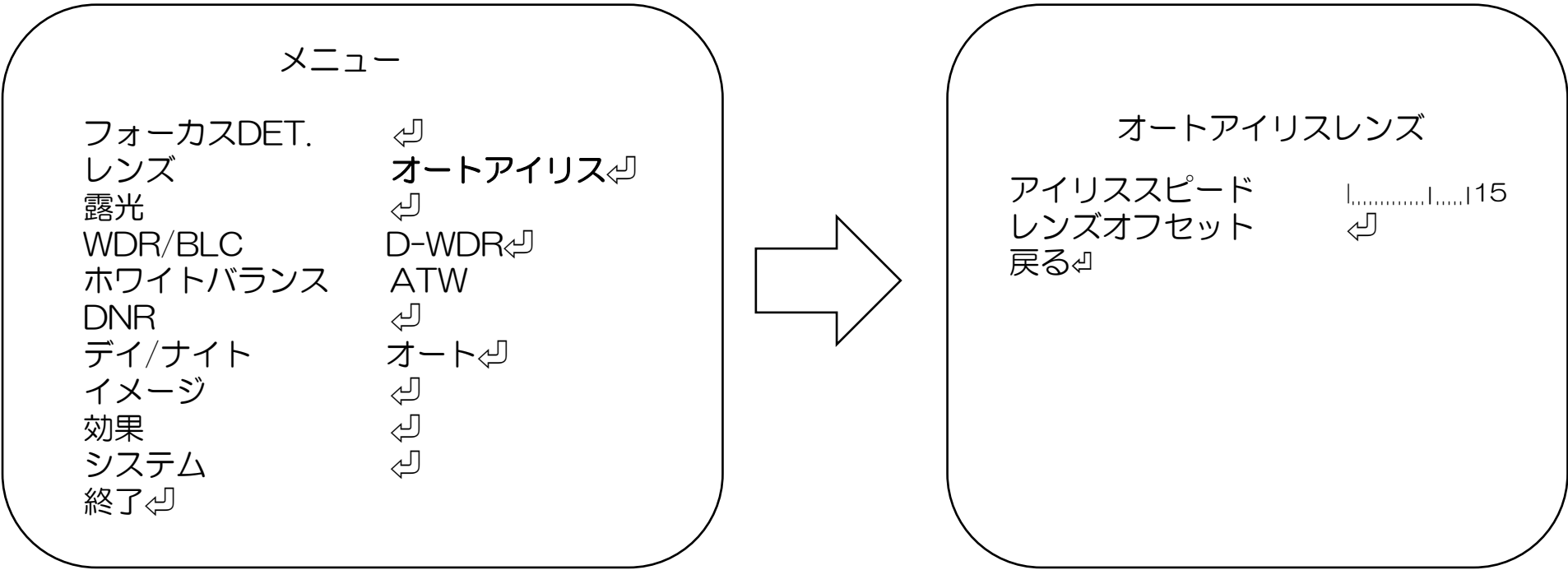
OSDメニュー項目は、以下の通りです。

OSDメニューはカーソルを合わせ、左/右を入力することでそれぞれの画面を表示します。

メニュー画面

設定項目	内容	参照ページ
フォーカスDET.	フォーカス調整時使用。調整用棒グラフを表示	17ページ
レンズ	絞りの自動/手動の選択と詳細設定	17ページ
露光	輝度、シャッタースピード、感度アップ、AGC利得調整	18ページ
WDR/BLC	D-WDR、WDR、ハイライト補正、逆光補正	19ページ
ホワイトバランス	ホワイトバランスの方式を選択と調整	21ページ
DNR	ノイズリダクションの選択	22ページ
デイ/ナイト	自動切り替え、白黒/カラーの選択	23ページ
イメージ	画質調整とミラー反転、フリップ動作の選択	24ページ
効果	モーション検出、プライバシー設定、 fog緩和機能、等の設定	25ページ
システム	カメラの初期化、出力解像度、フレームレート等の設定	27ページ
終了	メニュー画面終了、設定を保存	28ページ

例えばメニューの「レンズ」項目を選択してください。この場合「オートアイリス」のように後に”↵”マークのある項目は、詳細設定用サブメニューがあります。これらの項目は「ENTER」ボタンを押してサブメニュー画面を表示し、「UP」,「DOWN」,「LEFT」,「RIGHT」ボタンで詳細設定をします。「戻る」↵を選択し「ENTER」ボタンで一つ前の画面に戻ります。



5-3. OSDメニュー項目と初期値一覧

OSDメニューの設定項目、設定値、初期値は、以下の通りです

※ “カメラ初期化” を実行した場合、各設定値は、初期値 に戻ります。

OSD メニュー項目		設定項目	設定値	太字の値は、サブメニュー項目の初期値を示す					初期値			
フォーカス DET.		オン(オートアイリス MAX)							オン(オートアイリス MAX)			
		オフ										
レンズ	オートアイリス	アイリsspピード	0-20	(15)					オートアイリス			
		レンズオフセット	スタート	NO/YES								
	マニュアル											
露光		輝度	1-20	(10)					10			
		フリッカレス	オフ							オフ		
			オン									
		ANTIROLLING	オフ							オフ		
			オン									
			―― (フリッカレスオン時)									
		シャッタースピード	オート	シャッターMIN	(1/30s)		1/30s - 1/16000s			オート		
				シャッターMAX	(1/8000s)		1/60s - 1/30000s					
			マニュアル	デイ(カラー)	(1/30s)		1/30, 1/60, 1/120, 1/240, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/8000, 1/16000, 1/30000 s					
				ナイト(B/W)	(1/30s)							
			―― (フリッカレスオン時)									
		感度アップ	オフ/2X/4X/8X/16X/32X							オフ		
			―― (フリッカレスオン時)									
				AGC MAX	0-20	(8)					8	
WDR/BLC		D-WDR	レベル	ロー/ミドル/ハイ/オフ					D-WDR			
		WDR	ROI モード	BOX	エリア選択	1~4		POLY -GO N		エリア選択	1~4	
					表示/非表示	オン/オフ				表示/非表示	オン/オフ	
					水平位置	0-2576				POS 0-X	0-1321	
					垂直位置	0-1450				POS 0-Y	0-985	
					水平サイズ	0-2576				POS 1-X	324-2576	
					垂直サイズ	0-1456				POS 1-Y	0-985	
							POS 2-X			0-1321		
		HCL	レベル	0-20 (10)				POS 2-Y		321-1456		
			モード	終日/ナイト				POS 3-X		368-2576		
			カラー	ホワイト/ブラック				POS 3-Y		5-1456		
		BLC	水平位置	0-20 (8)								
			垂直位置	0-20 (7)								
			水平サイズ	0-20 (10)								
			垂直サイズ	0-20 (12)								
				オフ								
		ホワイトバランス		ATW							ATW	
				ブッシュロック	[ENTER]でホワイトバランスの調整をします。							
マニュアル	KELVIN			ロー/ミドル/ハイ								
	R-GAIN			0-20 (10)								
	B-GAIN			0-20 (10)								
		AWB										
DNR		スマート DNR	オン/オフ							オフ		
		2DNR	オフ/ロー/ミドル/ハイ							ハイ		
		3DNR	オフ/ロー/ミドル/ハイ							ロー		
デイ&ナイト		オート	ライブレベル	0-20 (15)					オート			
			デイ => ナイト	0-20 (8)								
			ナイト => デイ	0-20 (5)								
			AGC MAX	0-20 (8)								
			ディレータイム(S)	0-255 (5)								
			IR オプティマイザ	0-20 (3)								
		カラー										
		B/W	IR オプティマイザ	0-20 (10)								
		赤外線同調	IR オプティマイザ	0-20 (3)								
			ディレー(S)	0-255 (10)								

OSD メニュー項目	設定項目	設定値	太字の値は、サブメニュー項目の初期値を示す					初期値	
イメージ	シャープネス	0-10	(5)						5
	低照度シャープネス	0-10	(5)						5
	彩度	0-20	(15)						15
	クロマサプレス	0-20	(15)						15
	ガンマ	0.45/0.5/0.55/0.6/0.65						0.45	
	ミラー	オン/	オフ						オフ
	フリップ	オン/	オフ						オフ
	黒レベル	0-20	(0)						0
効果	モーション Det.	オン	検出表示	オフ			オン		
				オン	エリア選択	1/2/3/4			
					表示/非表示	オン/オフ			
					エリアカラー	0/1/2/3/4/5/6			
					水平位置	0-60 (4)			
					垂直位置	0-40 (5)			
					水平サイズ	0-60 (25)			
					垂直サイズ	0-40 (11)			
			モーション表示	オン/オフ					
			感度	0-20 (18)					
			アラーム	オン/オフ					
			アラームタイム	0-20 (1)					
		オフ							
	プライバシー	オン	オフ			オフ			
				エリア選択	1-12 (1)				
				表示/非表示	オン/オフ				
				水平位置	0-60 (9)				
				垂直位置	0-40 (6)				
				水平サイズ	0-40 (5)				
				垂直サイズ	0-40 (5)				
				Yレベル	0-20 (3)				
				CBレベル	0-20 (10)				
		CRレベル		0-20 (10)					
	デジタルズーム	1.0X-16.0X (1.0X)						1.0X	
	フォグ緩和機能	オフ						オフ	
		オン	モード	オート/マニュアル					
	レベル		ミドル/ハイ/ロー						
システム	ビデオ出力	2560×1944 5M 20FPS						2560×1440 4M 30FPS	
		2560×1440 4M 30FPS							
		1920×1080 2M 30FPS							
	ビデオモード	TVI(2/4/5M)、CVI(2/4M)、AHD(2/4/5/M) 、CVBS(960H)16:9⇔4:3						TVI	
	システム	NTSC 60Hz / 50Hz PAL						NTSC 60Hz	
	カメラ制御(CoC)	オン/オフ						オフ	
	カラーバー	オン/オフ						オフ	
	ケーブル長	0-200M / >200M							
	言語	日本語/ENGLISH/中国(繁)/中国(簡)						日本語	
	リポート	NO/YES						NO	
	FW	ファームウェア情報を表示						-	
	カメラ初期化	NO/YES						NO	
	終了								

5-4. OSDメニュー設定

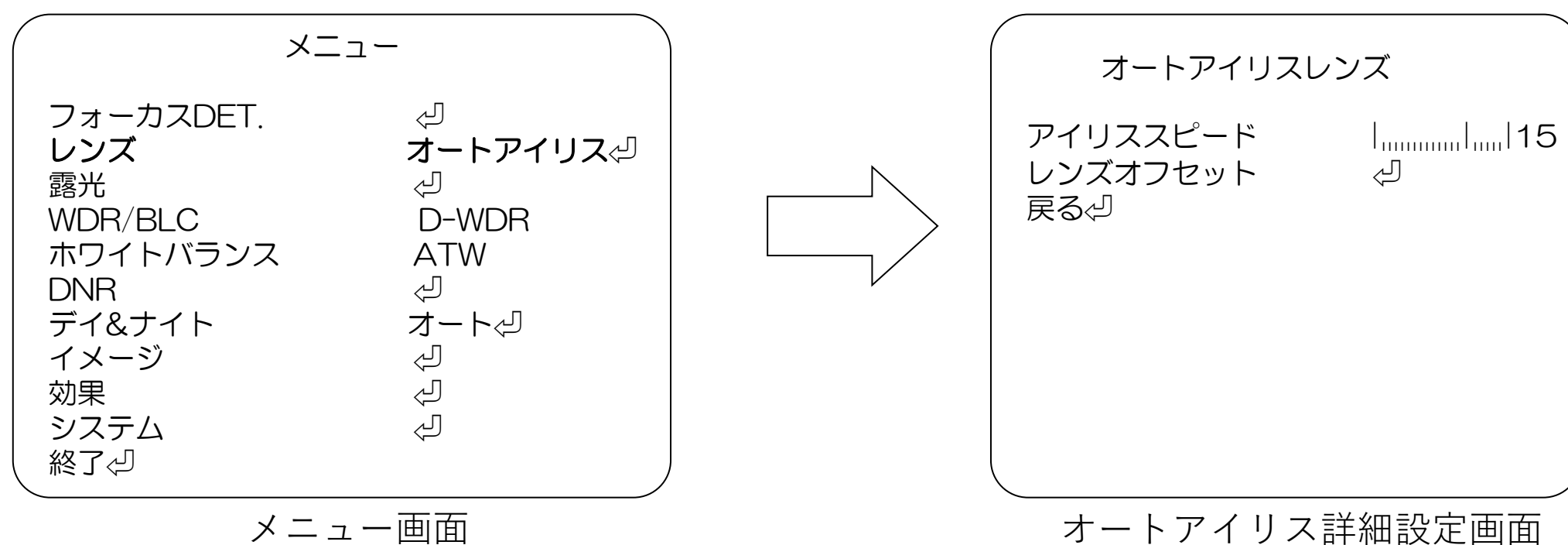
OSDメニュー画面が表示されたら、[UP]/[DOWN]ボタンで該当する項目に合わせ、
[LEFT]/[RIGHT]ボタンで設定する内容を選択します。

①フォーカスDET.

カメラのピント調整時に使います。(設定値：オン(オートアイリスMAX)/オフ)

②レンズ

レンズのオートアイリスを設定します。



使用するレンズに応じて下記を選択します。

”オートアイリス”：DCオートアイリスレンズを使う場合に設定します。

”マニュアル”：マニュアルレンズとの組合せで使う場合に設定します。

”オートアイリス”

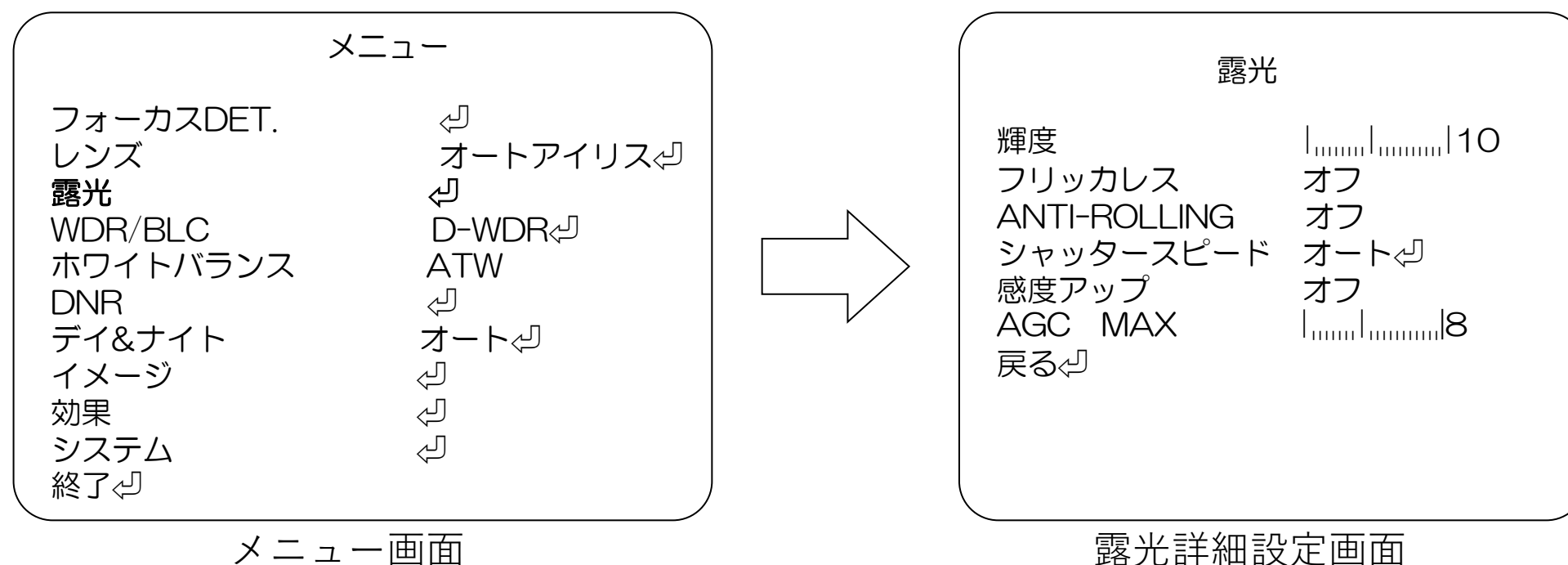
-アイリススピード：アイリスの反応速度を調整します。(設定値：0～20)

-レンズオフセット：スタート、YES で自動調整をします。

【参考】本機は、Videoオートアイリスレンズには対応しておりません。

③露光

映像の明るさとシャッタースピードを設定します。



-輝度：映像の明るさを調整します。(設定値：0～20)

-フリッカレス：フリッカレスの設定をします。(設定値：オフ/オン)

※②のレンズ・マニュアル設定時には表示されません。

-ANTI-ROLLING：ローリングシャッターによる影響緩和の設定(設定値：オフ/オン)

※②のレンズ・マニュアル設定時には表示されません。

フリッカレスの設定がオンの時には、調整できません。

-シャッタースピード：モードを選び[ENTER] (設定値：オート/マニュアル)

※フリッカレスの設定がオンの時には、調整できません。

・“オート”：詳細メニュー内でシャッタースピードのMIN、MAXを設定します。

(設定値：1/30, 1/60, 1/120, 1/240, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/8000, 1/16000, 1/30000)

・“マニュアル”：※②のレンズ・マニュアル設定時に出現し、デイ(カラー)ナイト(B/W)

手動でシャッタースピードを設定します

(設定値：1/30, 1/60, 1/120, 1/180, 1/240, 1/250, 1/300, 1/350, 1/400, 1/450, 1/500, 1/1000, 1/1500, 1/2000, 1/4000, 1/8000, 1/16000, 1/30000)

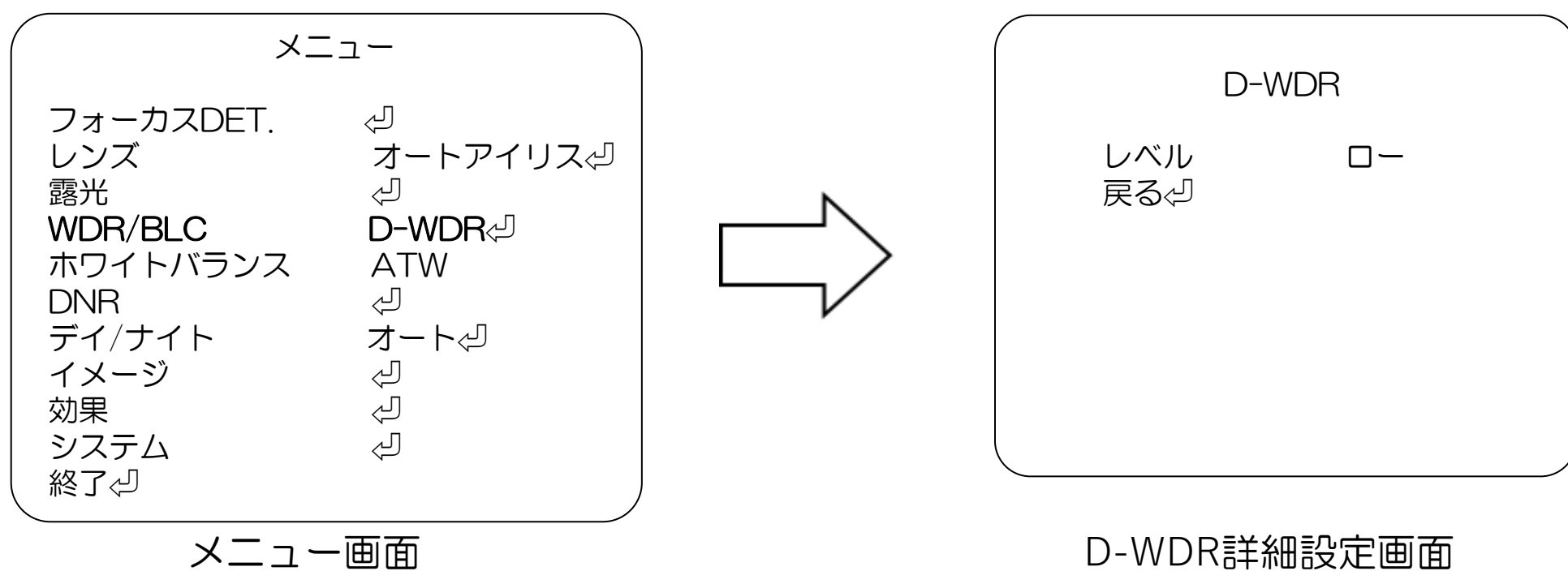
-感度アップ：撮影光に対する感度倍率を設定します。(設定値：オフ/2X/4X/8X/16X/32X)

-AGC MAX：暗いところでの撮影時、自動的に感度UPする最大値を設定。(設定値：0～20)

注：設定値を大きくするほど暗い画面を明るく出来ませんが、ノイズも増加します。

④WDR/BLC

WDR（ワイドダイナミックレンジ）機能、逆光補正、ハイライト補正を設定します。



画像補正機能を選択します。

- ” D-WDR”：明暗差がある場所で使用する場合、明暗領域の両方が見やすい映像になるようデジタル処理します。
- ” WDR”：ワイドダイナミックレンジレベル設定します。
より広い明るさの幅（ダイナミックレンジ）を表現する映像になります。
- ” HCL”：強い光の部分をマスクし、撮像画面全体が暗くなる現象を抑制します。
- ” BLC”：逆光となる位置とエリアを設定し逆光による撮像対象への影響を低減します。
- ” オフ”：補正機能を使用しません。

” D-WDR”

-レベル：補正の強弱を調整します。(設定値：オフ/ロー/ミドル/ハイ)

” WDR”

-ROIモード (設定値：オフ/BOX/POLYGON)

「BOX」を選択すると

エリア選択 1 ～ 4

表示/非表示 オン/オフ

水平位置 エリアの水平位置を設定、値が大きい程画面右になります。(設定値：0～2576)

垂直位置 エリアの垂直位置を設定、値が大きい程画面下になります。(設定値：0～1450)

水平サイズ：エリアの水平サイズ（横幅）を設定、値が大きい程大きくなります。
(設定値：0～2576)

垂直サイズ：エリアの垂直サイズ（縦幅）を設定、値が大きい程大きくなります。
(設定値：0～1456)

「POLYGON」を選択すると

エリア選択 1 ～ 4

表示/非表示 オン/オフ

POS 0 ～ POS 3それぞれの

X 位置 エリアの X 位置を設定。(設定値：0～2576)

Y 位置 エリアの Y 位置を設定。(設定値：0～2576)

-レベル (設定値：ロー/ミドル/ハイ)

” HLC”

-レベル：抑圧レベルを設定します。(設定値：0～20)

-モード：動作する時間帯を指定します。(設定値：終日/ナイト)

” BLC”

-水平位置：エリアの水平位置を設定、値が大きい程画面右側になります。(設定値：0～20)

-垂直位置：エリアの垂直位置を設定、値が大きい程画面下側になります。(設定値：0～20)

-水平サイズ：エリアの水平サイズ（横幅）を設定、値が大きい程大きくなります。

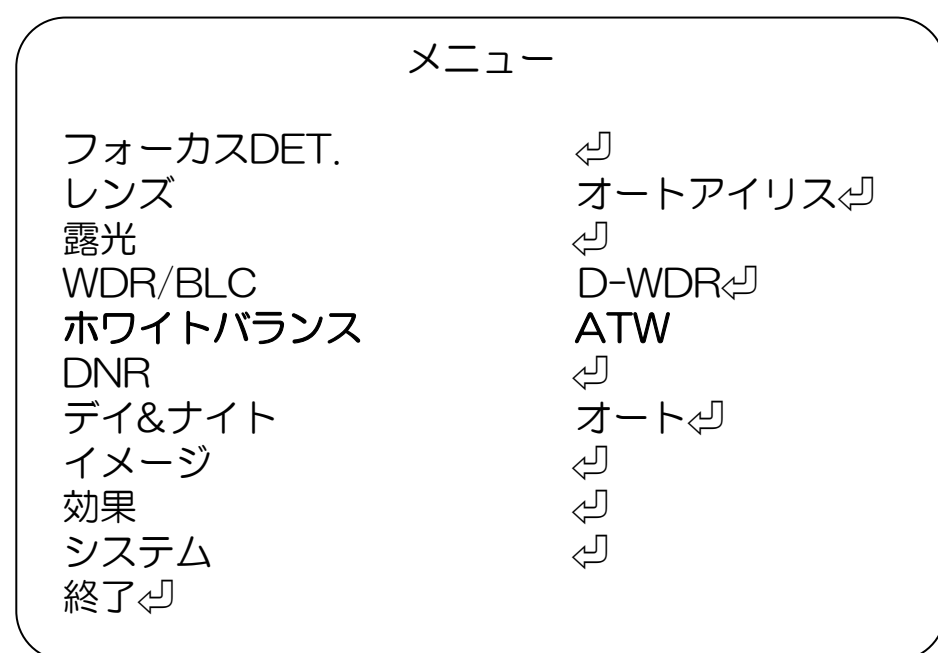
(設定値：0～20)

-垂直サイズ：エリアの垂直サイズ（縦幅）を設定、値が大きい程大きくなります。

(設定値：0～20)

⑤ホワイトバランス

ホワイトバランスを調整（画面の色調整）します。



メニュー画面

使用する環境に応じて選択します。

” ATW” ：オートトラッキングホワイトバランス (Auto Tracking White Balance)

色温度が追従範囲の中でホワイトバランスを自動追従し調整します。

” プッシュロック” ：動作環境下で白を設定し、ホワイトバランスを固定します。

最適な設定を行うには、ご使用の環境でカメラを白紙に向け画面全体に写して下さい。[ENTER]ボタンを押すと“調整中...”のメッセージが表示され、数秒後に完了時“OK”のメッセージが表示された後、メニュー画面に戻ります。環境が変化した場合、再度同じ方法で調整してください。

” マニュアル” ：マニュアルで、色温度と、赤・青の強さを増減する事により、撮影環境に合わせた最適な調整が可能です。

” AWB” ：オートホワイトバランス (Auto White Balance) 調整します。

「マニュアル」

-KELVIN：撮影環境の色温度に合わせて設定します。(設定値：ロー/ミドル/ハイ)

-R-GAIN：赤の強さを調整します。(設定値：0～20)

-B-GAIN：青の強さを調整します。(設定値：0～20)

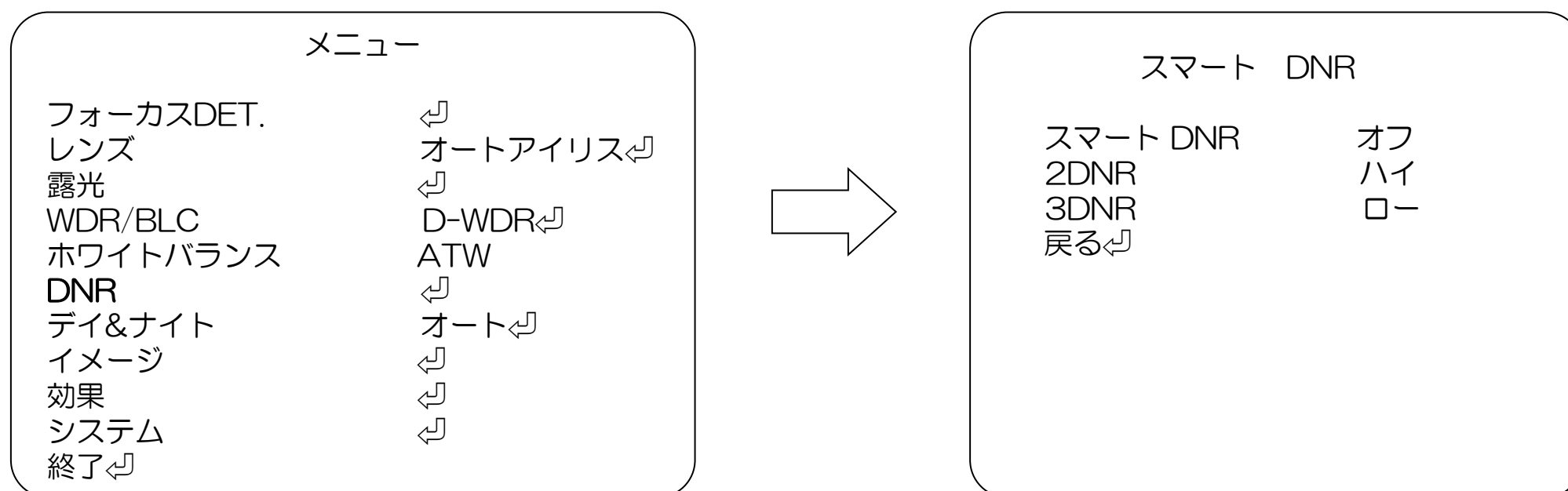
【参考】

以下のような環境でホワイトバランスが完全に調整できない場合、“プッシュロック”を使用してください。

- 色温度が非常に高い環境の場合
- 暗闇に囲まれている環境の場合
- 常に光が変わるような蛍光灯環境の場合
- 特定の色にかたよっている環境の場合

⑥DNR

DNR（デジタルノイズリダクション）を設定します。

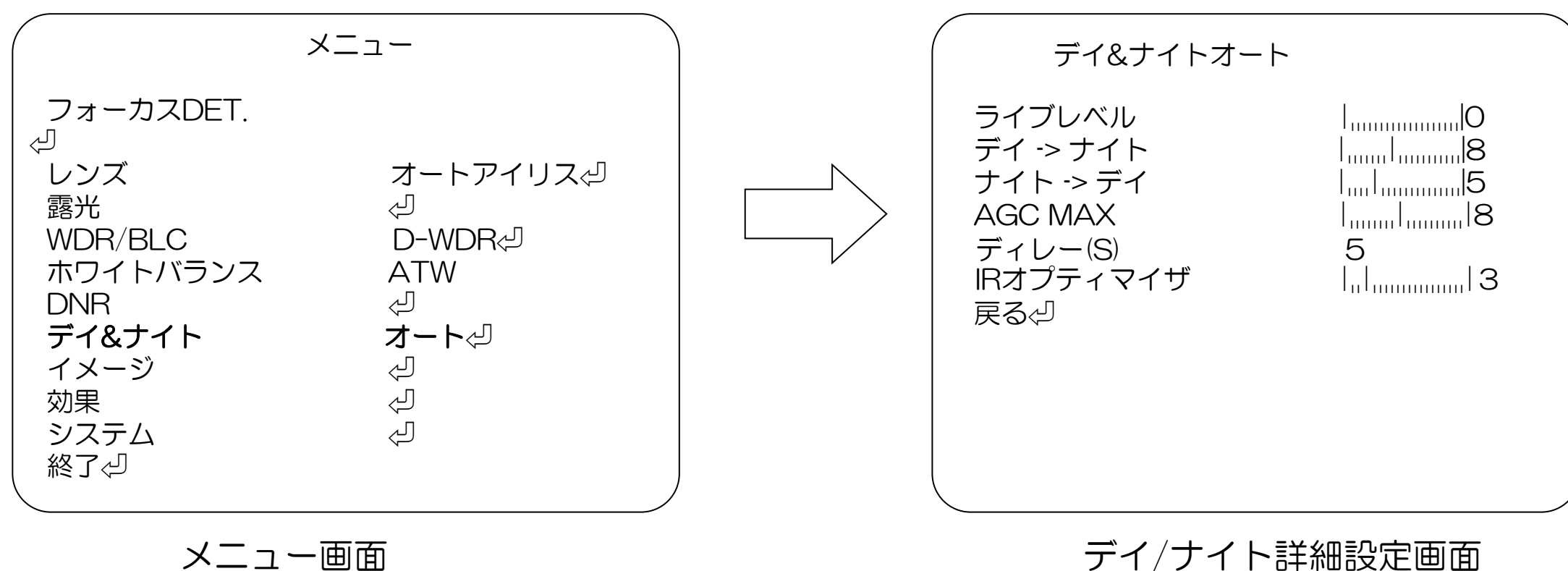


メニュー画面

DNR詳細設定画面

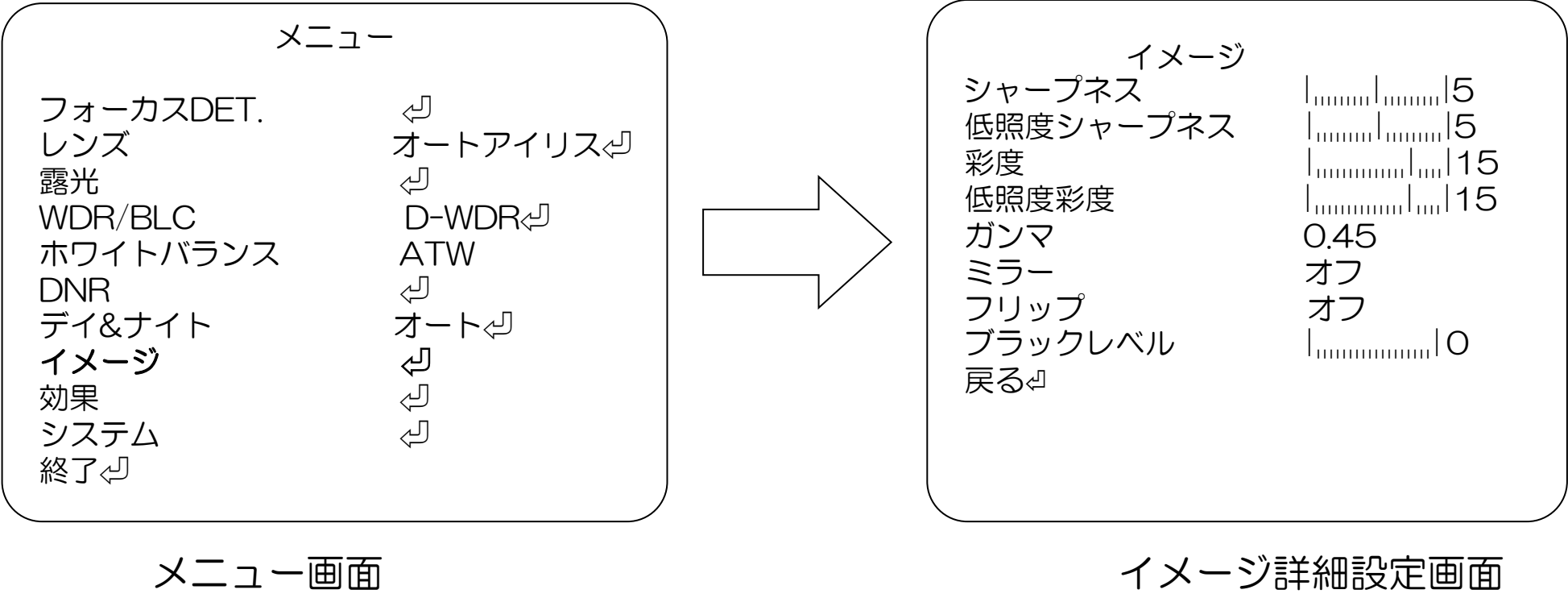
- スマート DNR：DNRの自動調整を設定します。（設定値：オン/オフ）
- 2DNR：2次元のDNRの強弱を設定します。（設定値：オフ/ロー/ミドル/ハイ）
- 3DNR：3次元のDNRの強弱を設定します。（設定値：オフ/ロー/ミドル/ハイ）

⑦デイ&ナイト
 デイ&ナイト設定をします



- ” オート”：映像の明るさで自動的にデイ/ナイトの切り替えをします。
- ” カラー”：明るさに関係なくカラー映像になります。
- ” B/W”：明るさに関係なく白黒（B/W）映像になります。
- ” 赤外線同調”：（この機種では使用しません。）
- ” デイ/ナイトオート(オート)”
 - ライブレベル：センサーに入力されている照度を表示します。(設定値：0～20)
 - デイ -> ナイト：デイからナイト モードへの切替り閾値を設定します。(設定値：0～20)
 - ナイト -> デイ：ナイトからデイ モードへの切替り閾値を設定します。(設定値：0～20)
 - AGC MAX：AGC の最大設定をします。(設定値：0～20)
 - ディレー(S)：デイ/ナイトの切替え判定を受けてから、切替えを実行するまでの時間を設定します。(設定値：0～255)
 - IRオプティマイザ：（この機種では使用しません。）
- *” B/W”
 - IRオプティマイザ：（この機種では使用しません。）

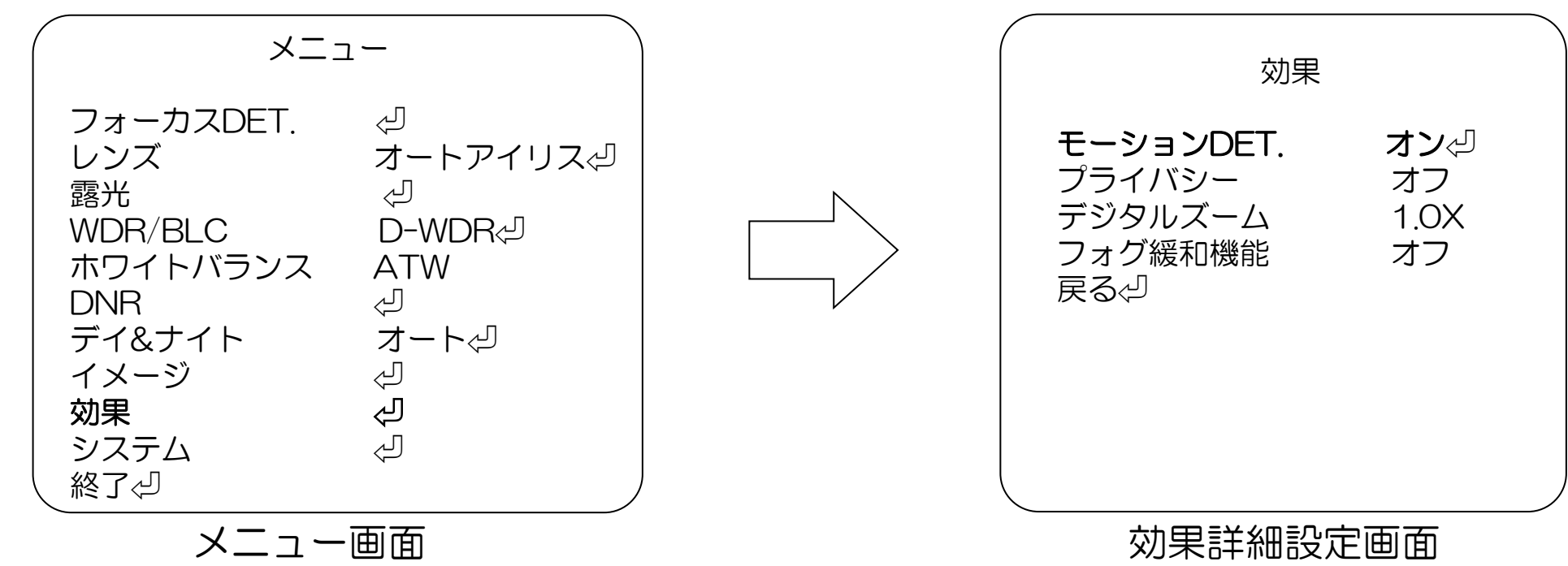
⑧イメージ
イメージ（画像）設定をします。



- シャープネス : シャープネスを設定します。(設定値：0～10)
- 低照度シャープネス : 暗い映像でのシャープネスを設定します。(設定値：0～10)
- 彩度 : 色の彩度の設定をします。(設定値：0～20)
- 低照度彩度 : 暗い映像での色再現補正レベルの設定をします。(設定値：0～20)
- ガンマ : ガンマを設定します。(設定値：0.45/0.5/0.55/0.6/0.65)
- ミラー : 映像の左右反転を設定します。(設定値：オン/オフ)
- フリップ : 映像の上下反転を設定します。(設定値：オン/オフ)
- ブラックレベル : 映像全体を明るくします。全体に暗い環境で使うと画面が明るくなります。
(設定値：0～20)

⑨効果

プライバシー設定、電子ズーム、fog緩和機能を設定します。



- ”モーションDET.”：監視している映像で変化がある部分を検出して、監視画面に赤枠で表示します。(設定値：オン/オフ)
モーション画面で検出表示、感度等を設定します。
- ”プライバシー”：映像の一部をマスクする時に設定します。
(設定値：オン/オフ)
- ”デジタルズーム”：デジタルズーム倍率を設定します。(1.0～16X)
- ”fog緩和機能”：fog緩和機能を設定します。
(設定値：オン/オフ)

モーションDET.	
検出表示	オフ↵
モーション表示	オフ
感度	18
アラーム	オフ
アラームタイム	1
戻る↵	

- ”モーションDET.”
 - 検出表示：監視画面に検出範囲と検出された箇所を表示する機能です。(設定値：オン/オフ)
オン”に設定し[ENTER]を押すと「モーションエリア」画面になります。

「モーションエリア」画面

- >エリア選択：エリアを選択します。(設定値：1/2/3/4)
選択したエリアは「黄色」枠で表示
- >表示/非表示：選択されたエリアの表示・非表示を設定。
非表示にすると、モーション検出の表示が出なくなります。(設定値：オン/オフ)
- >エリアカラー：エリア以外の枠を設定します。
(設定値：1/2/3/4/5/6)
- >水平位置：選択されたエリアの水平位置を設定します。
大きい程画面右側になります。(設定値：0～60)
- >垂直位置：選択されたエリアの垂直位置を設定します。
大きい程画面下側になります。(設定値：0～40)
- >水平サイズ：横幅を設定します。(設定値：0～60)
- >垂直サイズ：縦幅を設定します。(設定値：0～40)

モーションエリア	
エリア選択	1
表示/非表示	オン
エリアカラー	2
水平位置	4
垂直位置	5
水平サイズ	25
垂直サイズ	11
戻る↵	

- モーション表示：(設定値：オン/オフ) オンにするとモーションを検出した際に『モーションオン！！！！』という文字が画面中央下側に表示されます。
- 感度：モーション検出感度を設定します。(設定値：0～20)
低い方がより少ない変化で反応します。
- アラーム：※この機種では使用しません。
- アラームタイム(秒)：※この機種では使用しません。

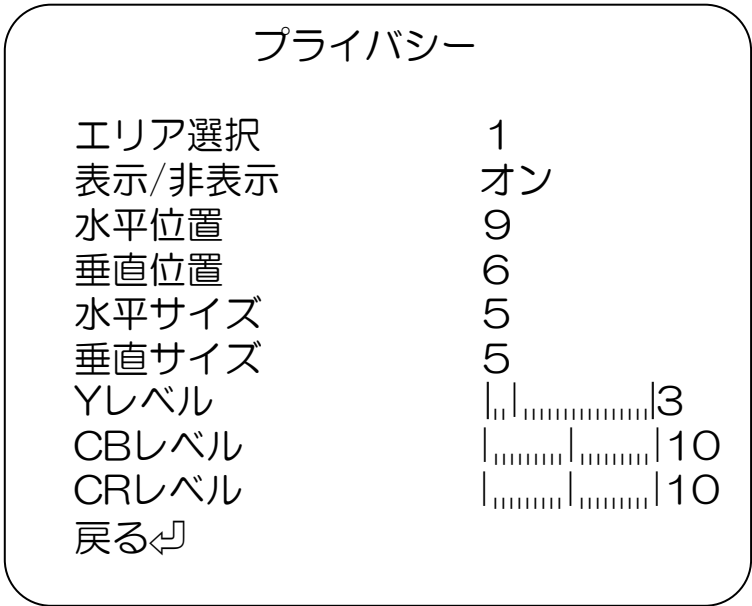
”プライバシー”

カメラを設置した後、映像として監視しないエリアを設定します。（設定値：オン/オフ）

“オン” に設定し[ENTER]を押すと監視しない範囲を設定する「プライバシー」画面になります。

「プライバシー」画面

- エリア選択：エリアを選択します。（設定値：1～12）
- 表示/非表示：選択されたエリアの表示、非表示を設定します。（設定値：オン/オフ）
- 水平位置：選択されたエリアの水平位置を設定します。
数値が大きい程画面右側になります。
（設定値：0～80）
- 垂直位置：選択されたエリアの垂直位置を設定します。
数値が大きい程画面下側になります。
（設定値：0～46）



プライバシー詳細設定画面

- 水平サイズ：選択されたエリアの水平サイズ（横幅）を設定します。値が大きい程サイズが大きくなります。（設定値：0～80）
- 垂直サイズ：選択されたエリアの垂直サイズ（縦幅）を設定します。値が大きい程サイズが大きくなります。（設定値：0～46）
- Yレベル：選択されたエリアの明るさを設定します。
値が大きい程白くなります。（設定値：0～20）
- CBレベル：選択されたエリアの青い色を設定します。
値が大きい程青くなります。（設定値：0～20）
- CRレベル：選択されたエリアの赤い色を設定します。
値が大きい程赤くなります。（設定値：0～20）

” フォグ緩和機能”

コントラストの設定により霧や霞がかかった時により見やすい映像になります。

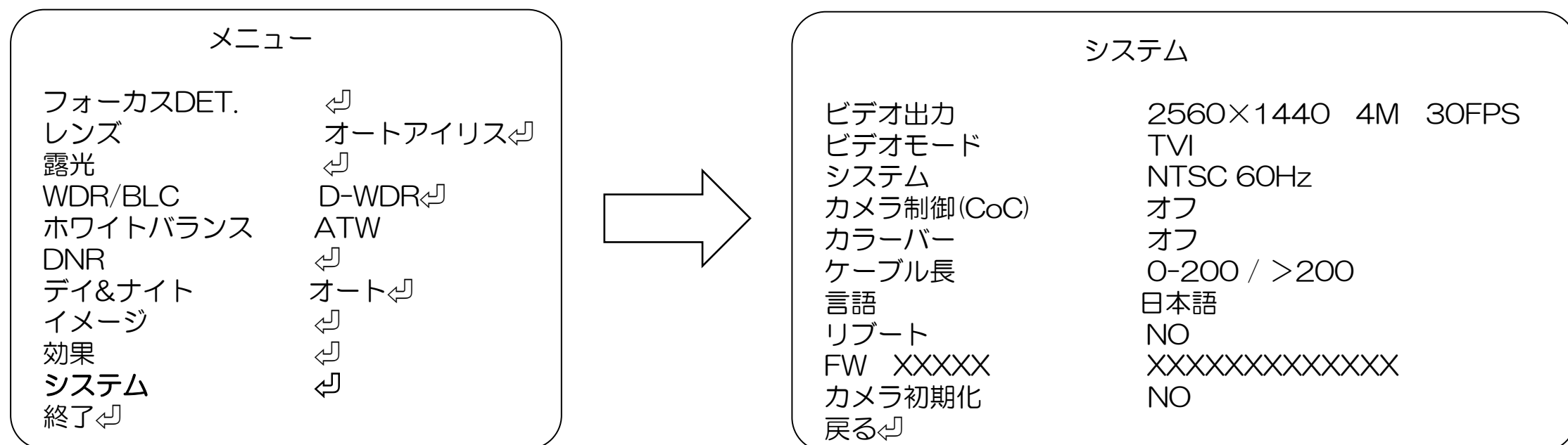
（設定値：オン/オフ）

“オン” に設定し[ENTER]を押すと

- モード：補正機能の動作方法を設定します。（設定値：オート/マニュアル）
- レベル：補正機能の強弱を設定します。（設定値：ロー/ミドル/ハイ）

⑩システム

カメラ初期化やHD-TVI出力の解像度選択ができます。



メニュー画面

システム詳細設定画面

-ビデオ出力：カメラの出力解像度を選択します。

設定値：2560×1944 5M 20FPS

2560×1440 4M 30FPS

1920×1080 2M 30FPS

-ビデオモード：HD信号端子/電源重畳端子の出力信号方式を選択します。

(設定値：TVI/AHD/CVI/CVBS)

アスペクト比：CVBS時、画面 水平・垂直比を選択。(設定値：16：9 / 4：3)

-システム：映像出力のフレームレートを選択します。(設定値：NTSC 60Hz/50Hz PAL)

-カメラ制御(CoC)：外部からのカメラコントロール(CoC)の有効・無効の設定します。

(設定値オン/オフ)

-カラーバー：映像出力の色合い等の調整するためにカラーバー出力に切り替えます。

(設定値：オン/オフ)

-ケーブル長：0-200M / >200M

-言語：言語を設定します。(設定値：ENGLISH/日本語/中国（繁）/中国（簡）)

-リブート：カメラの立ち上げ直しを行います。(設定値：YES/NO)

実行するには“YES”で[ENTER]ボタンを押します。

-FW：ファームウェア情報を表示します。

-カメラ初期化：カメラの初期化をします。(設定値：YES/NO)

“YES”で[ENTER]ボタンを押します。

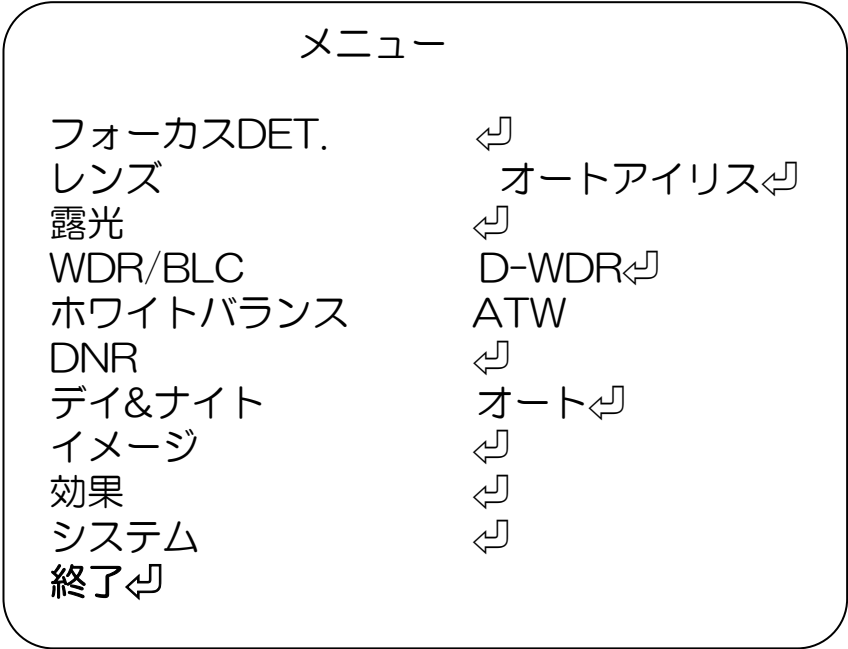
カメラ初期化OK”表示後、システム詳細設定画面に戻ります。

⑪終了

- OSDメニュー画面での設定終了後、[UP]/[DOWN]ボタンで” 終了↵” に合わせ、[ENTER]ボタンで終了します。

「データ保存中」のメッセージが表示され、タイムアウトします。

※この操作をしないと設定変更の内容は保存されません。



メニュー画面

6. 故障かな？

修理をご依頼される前に、以下の表で症状をご確認ください

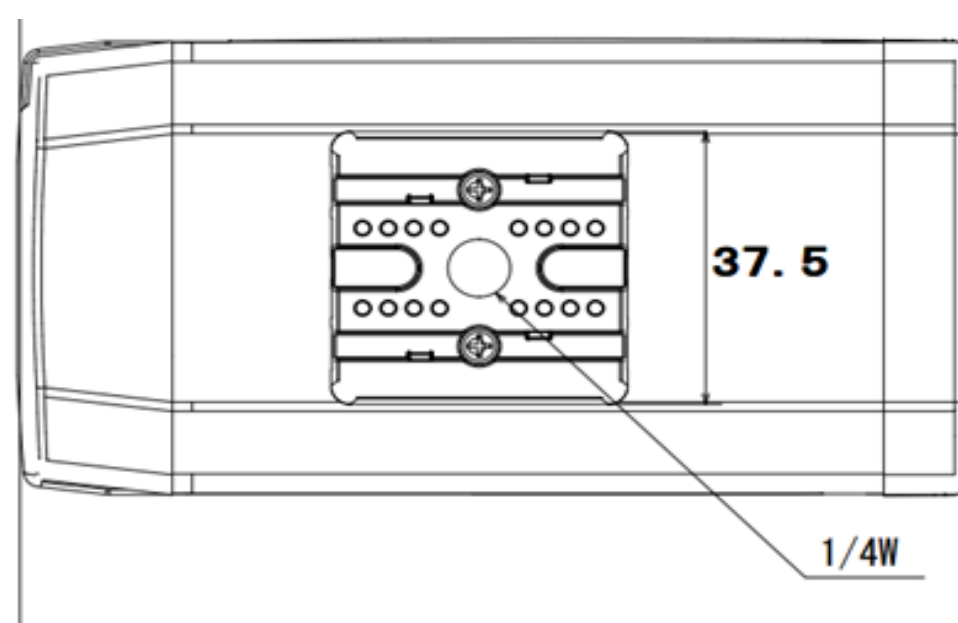
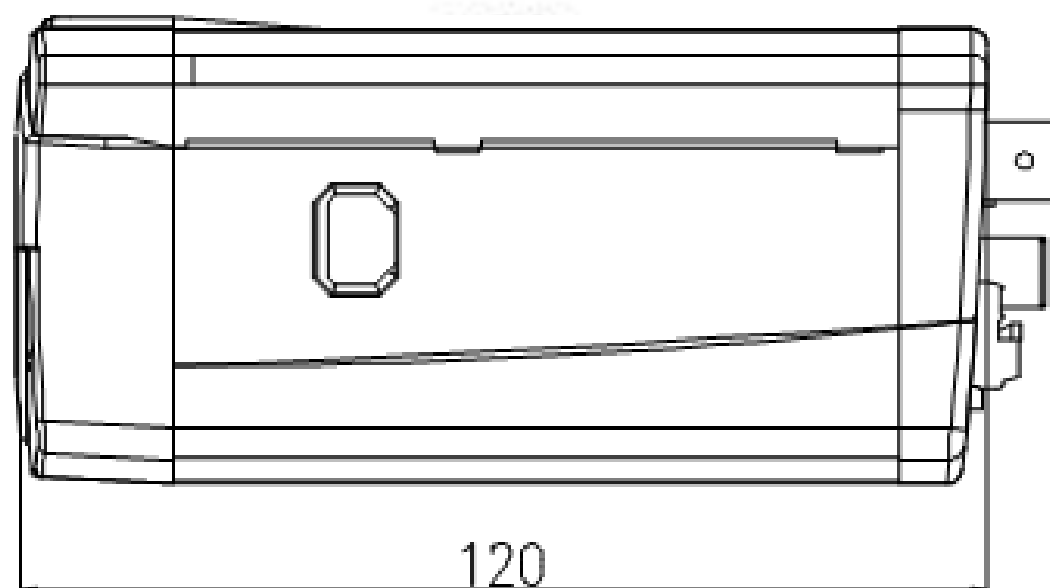
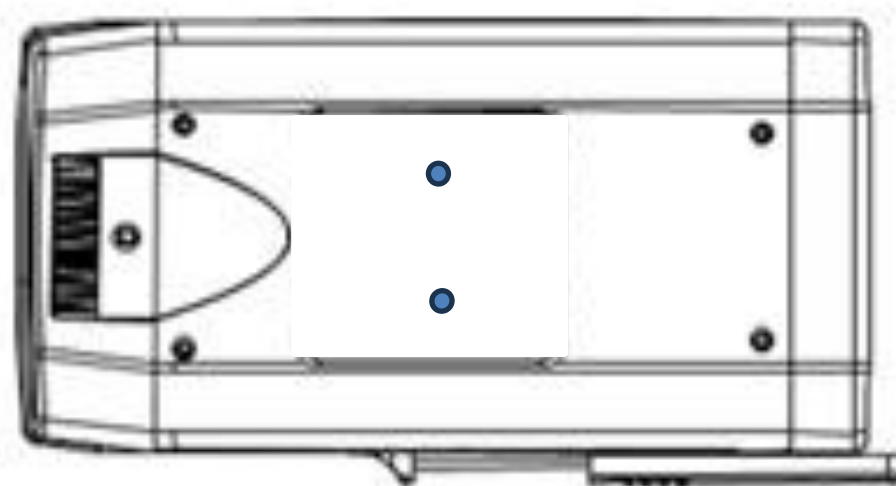
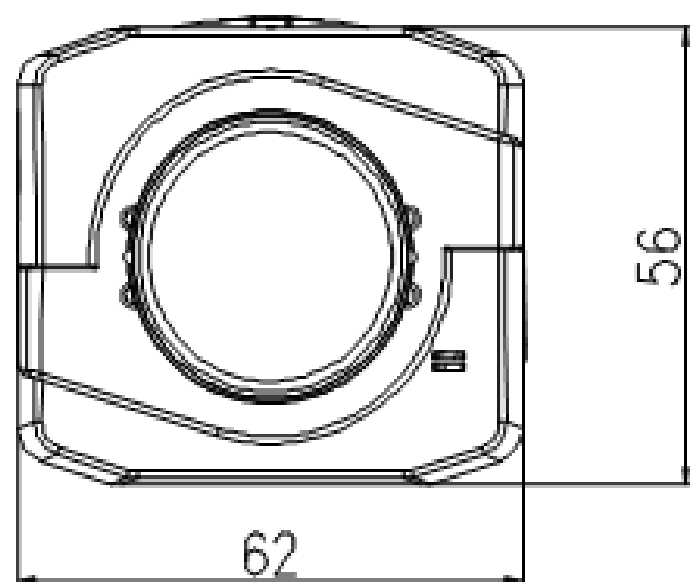
症状	調べる箇所・対策	参照ページ
映像が映らない。	同軸ケーブルが正しく接続されていますか？ →接続を確認してください。	9ページ
OSDが勝手に消えてしまう。	無操作の時間が約90秒続くとタイムアウトします。 →あらためて、表示操作をしてください。	12ページ
映像が暗い。	“露光” → “輝度” の値が低くなっていませんか？ →適切な値に調整してください。	17ページ
映像がちらつく。	電源周波数が50Hz地域にてちらつきが発生する場合、“シャッタースピード”を“フリッカレス”に設定してください。	17ページ
色調がおかしい (赤味がかっている、青味がかっている)。	“ホワイトバランス”を設定しなおしてください。	20ページ
映像が白黒になる。	“デイ&ナイト”を“オート”にしている場合、暗い場所では自動的に白黒撮影に切り換ります。 白黒撮影を行いたくない場合、“デイ&ナイト”を“カラー”にしてください。	22ページ
カメラの時刻がずれている	“システム” “時間設定”をし直してください。	26ページ
OSD変更内容が保存・反映されない。	OSDメニュー “終了⏏” に合わせ、[ENTER]ボタンで終了し「データ保存中」のメッセージが表示されタイムアウトしましたか？ →この操作をしないと設定変更の内容は保存されません。	27ページ

7. 仕様/外形寸法図

【仕様】

商品名	HD-TVI 5M/4M ボックス型カメラ
型式	SCB-T1450
カメラ部	
撮像素子	1/2.8型 Sony 5M STARVIS CMOS Sensor
有効画素数	約500万画素、2560（水平）×1944（垂直）4：3 約400万画素、2560（水平）×1440（垂直）16：9 約200万画素、1920（水平）×1080（垂直）16：9
フレームレート	2560×1944 20p / 2560×1440 30p
HDアナログ出力	TVI（2/4/5M）、AHD（2/4/5/M）、CVI（2/4M）、 CVBS（960H）16：9 ⇄ 4：3
最低被写体照度	0.001lx(F=1.4)
ホワイトバランス	ATW/AWB/プッシュロック/手動
デジタルノイズリダクション	2D/3D ハイ/ミドル/ロー/オフ
デジタルズーム	1.0x～16.0x
画像補正	D-WDR/WDR/BLC/HLC/オフ
フォグ補正	オン/オフ
電子シャッター	フリッカーレス/オート(1/30～1/30,000)/ マニュアル(1/30～1/30,000)
AGC	0～20
モーション検知	ON(4箇所)/OFF
プライバシーマスク	ON(12箇所)/OFF
デイナイト	オート/カラー/白黒
画像反転	オフ/上下反転/左右反転/上下左右反転
レンズ部	
レンズマウント	CSマウント
一般仕様	
電源	専用カメラ駆動ユニットより供給またはDC12V（併用不可）
消費電力	2.4W
使用温度範囲	-10℃～+50℃
使用湿度範囲	20%～80%RH（結露なきこと）
外形寸法	W62×H56×D120 mm（突起部含まず）
質量	約 330g
材質	スチール
付属品	クイックインストレーションガイド、安全上のご注意、保証書、 カメラマウント、カメラマウント取付用M2.5X3ネジ×2

【外形寸法図】



単位：mm

【製品に関するお問い合わせ先】

セルコ株式会社 カスタマサポート室

E-mail : info@selco.ne.jp

TEL : 075-501-0070 (代表) FAX : 075-592-4275

セルコ株式会社

〒607-8326

京都市山科区川田御出町14番3

TEL : 075-501-0070 (代表) FAX : 075-592-4275

AT-695-88